

令和 7 年度
「まちかどコメンテーター」アンケート
調査報告書

鹿児島市

【第 1 回テーマ】

- 1 インターネットにおける人権問題について（人権推進課）
- 2 これからの公共施設について（管財課）
- 3 天文館地域の客引きについて（安心安全課）

目 次

I	調査の概要.....	1
II	インターネットにおける人権問題について.....	4
III	これからの公共施設について.....	12
IV	天文館地域の客引きについて.....	19

I 調査の概要

1 まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様に「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住んでいる、または通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 3,000 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

(3) 任期

令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日

(4) 人数

491 人（第 1 回調査実施時点）

(5) 所属課

市民局 市民文化部 市民協働課

2 第1回調査の概要

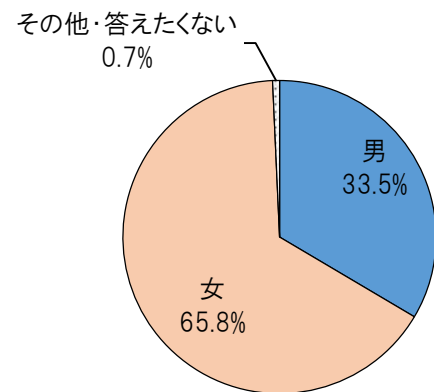
(1) 調査概要

テーマ／担当課	インターネットにおける人権問題について	人権推進課
	これからの公共施設について	管財課
	天文館地域の客引きについて	安心安全課
調査期間	令和7年6月2日（月）～6月20日（金）	
回答率	89.4%（439人）	

(2) 回答者属性

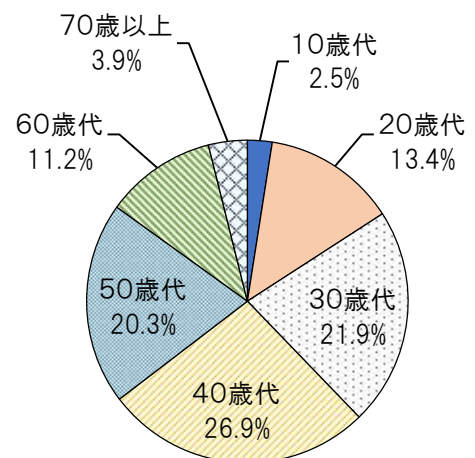
問1：性別を選択してください。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	割合
男	147	33.5%
女	289	65.8%
その他・答えたくない	3	0.7%
サンプル数	439	100.0%

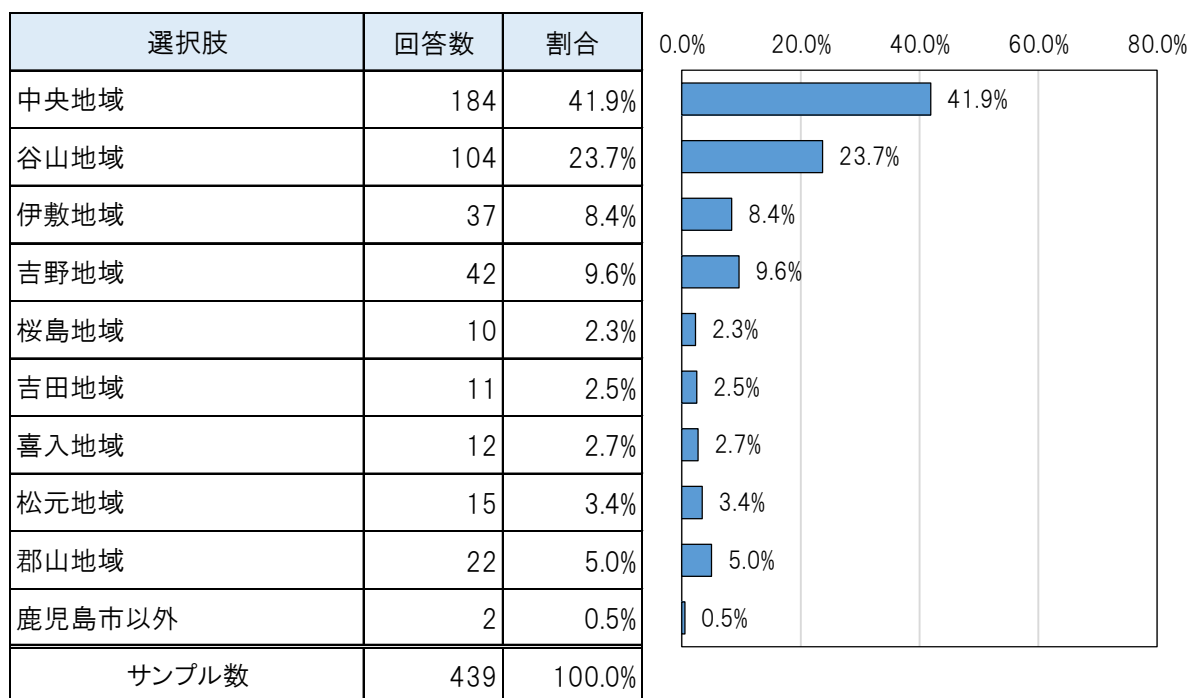


問2：年代を選択してください。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	割合
10歳代	11	2.5%
20歳代	59	13.4%
30歳代	96	21.9%
40歳代	118	26.9%
50歳代	89	20.3%
60歳代	49	11.2%
70歳以上	17	3.9%
サンプル数	439	100.0%



問3：お住まいの地域を選択してください。（ひとつだけ）



3 本報告書を見る際の注意事項

- ・ 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答の設問は、百分比の合計が100%を超える場合があります。
- ・ 設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。
- ・ 不適切な表現がみられた意見については、一部削除しています。

Ⅱ インターネットにおける人権問題について

1 調査の目的

インターネットの普及に伴って、インターネットにおける差別や誹謗中傷など様々な人権問題が発生しています。全国では、相談体制の整備など被害者の支援等に関する条例を制定している自治体もある中、誰もが安心してインターネットを利用できる環境づくりは重要であると考えられることから、今後の本市の施策の参考とするために、アンケートを実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（人権推進課）からのコメント

回答した市民の99%以上がインターネットを利用されている中、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」については90.4%、「プライバシーに関する情報が掲載されること」については76.1%の方が人権問題だと思ったと回答し、そのような情報を見聞きした際に、50.8%の方が「不愉快で許せないと思った」と回答する一方、41.0%の方が「自分も加害者や被害者になるかもしれないと思った」と回答しています。

また、14.2%の方が自分、あるいは家族や友人などがインターネット上で差別や誹謗中傷などの被害を受けたことがあると回答する中、74.7%の方が専用の相談窓口を「知らない」と回答し、専用の相談窓口の周知が十分でないことが分かりました。

このようなインターネットにおける人権問題について、98.9%の方が「何らかの対策が必要」と回答し、効果的だと思う対策としては、「相談・通報窓口の周知や案内」、「インターネットを安全に利用するための知識やスキルの教育」、「インターネットプロバイダ等への削除要請に関する支援」「加害者への罰則規定」といった項目が上位となっています。

また、このような取組を進めるために、86.3%の方が被害者への支援や防止に関する条例が「必要だと思う」と回答しています。

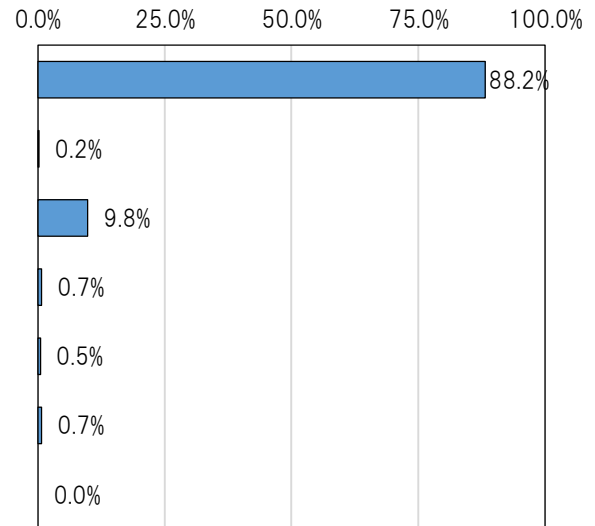
今回の調査結果を踏まえ、誰もが安心してインターネットを利用できる環境づくりを目指し取り組んでまいります。

3 調査結果

問4：主にインターネットを利用している機器は何ですか。（ひとつだけ）

「スマートフォン」が88.2%で最も多く、次いで「パソコン・タブレット」が9.8%、「テレビ（スマートテレビ等）」と「利用していない」が同率で0.7%となっています。

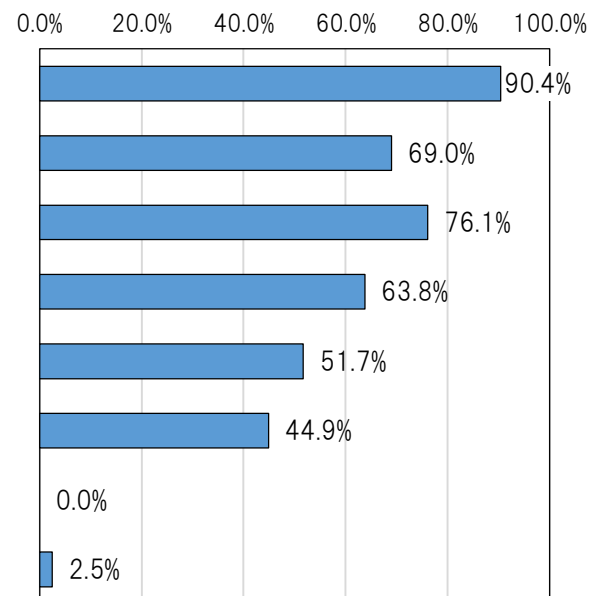
選択肢	回答数	割合
スマートフォン	387	88.2%
携帯電話（ガラケー）	1	0.2%
パソコン・タブレット	43	9.8%
テレビ（スマートテレビ等）	3	0.7%
ゲーム機	2	0.5%
利用していない	3	0.7%
その他の機器	0	0.0%
サンプル数	439	100.0%



問5：インターネットで人権問題だと思ったことにはどのようなことがありますか。（いくつでも）

「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」が90.4%で最も多く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」が76.1%、「他人を差別するような情報が掲載されること」が69.0%となっています。

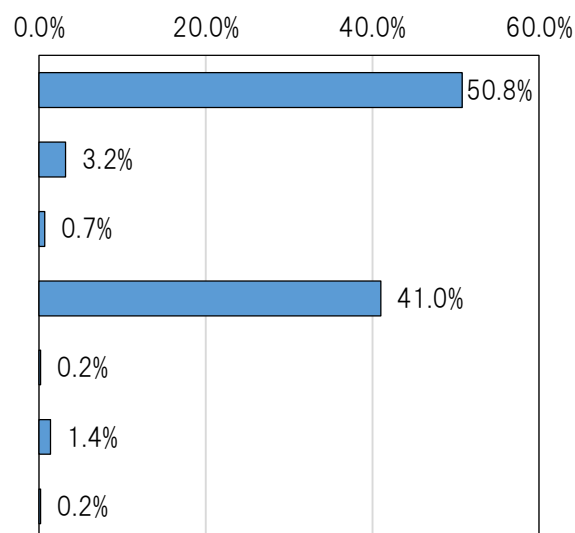
選択肢	回答数	割合
他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	397	90.4%
他人を差別するような情報が掲載されること	303	69.0%
プライバシーに関する情報が掲載されること	334	76.1%
SNS（フェイスブック、X、インスタグラム、TikTok等）による交流を利用した犯罪や違法行為が発生していること	280	63.8%
元交際相手の性的な画像などが掲載されること	227	51.7%
未成年者の実名や顔写真等が掲載されること	197	44.9%
その他	0	0.0%
特になし	11	2.5%
サンプル数	439	100.0%



問6：問5にあるようなことを見聞きした際に、どのように思われましたか。（ひとつだけ）

「不愉快で許せないと思った」が 50.8%で最も多く、次いで「自分も加害者や被害者になるかもしれないと思った」が 41.0%、「自分には関係ないと思った」が 3.2%となっています。

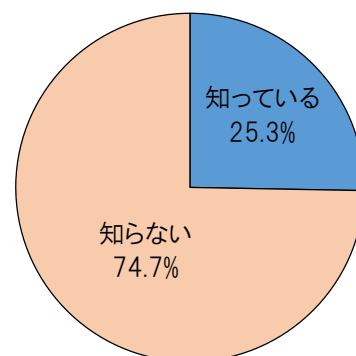
選択肢	回答数	割合
不愉快で許せないと思った	223	50.8%
自分には関係ないと思った	14	3.2%
何も思わなかった	3	0.7%
自分も加害者や被害者になるかもしれないと思った	180	41.0%
「表現の自由」の範囲内のものだと思った	1	0.2%
その他	6	1.4%
無回答	12	2.7%
サンプル数	439	100.0%



問7：インターネット上の誹謗中傷などに関する相談窓口（違法・有害情報相談センター、誹謗中傷ホットライン等）を知っていますか。（ひとつだけ）

「知っている」が 25.3%、「知らない」が 74.7%となっています。

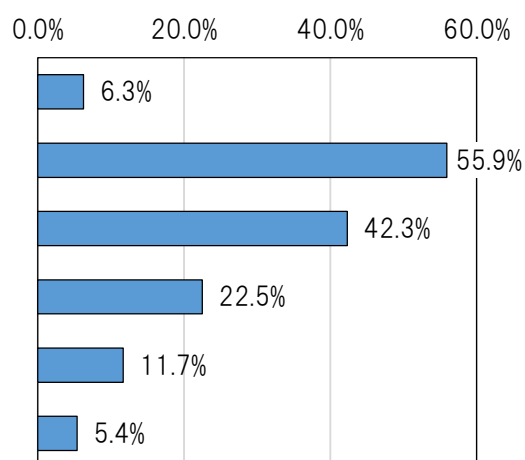
選択肢	回答数	割合
知っている	111	25.3%
知らない	328	74.7%
サンプル数	439	100.0%



問8：問7で「知っている」とお答えした方に伺います。それはどこで知りましたか。（いくつでも）

「新聞やテレビで知った」が55.9%で最も多く、次いで「インターネットで知った」が42.3%、「チラシやパンフレットで知った」が22.5%となっています。

選択肢	回答数	割合
家族や友人などに聞いて知った	7	6.3%
新聞やテレビで知った	62	55.9%
インターネットで知った	47	42.3%
チラシやパンフレットで知った	25	22.5%
講演会や研修会で知った	13	11.7%
その他	6	5.4%
サンプル数	111	100.0%



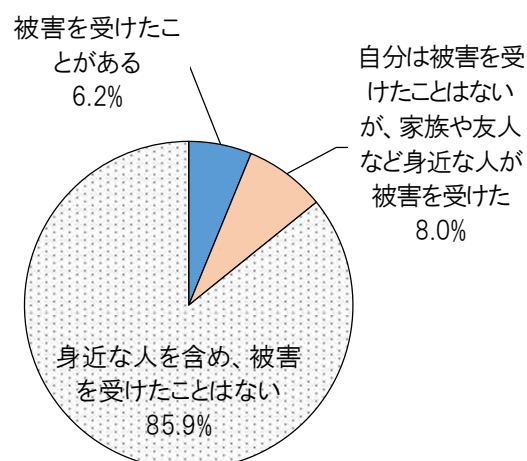
【その他の回答】

- 学校（2）
- 職業柄知っていた
- 子供の学校の案内
- 子供の学校の先生から教えてもらった
- 誹謗中傷に関する授業があり、中学校にて担任の教員より教わった

問9：インターネット上で差別や誹謗中傷などの被害を受けたことがありますか。（ひとつだけ）

「身近な人を含め、被害を受けたことはない」が85.9%で最も多く、「被害を受けたことがある」が6.2%、「自分は被害を受けたことはないが、家族や友人など身近な人が被害を受けた」が8.0%となっています。

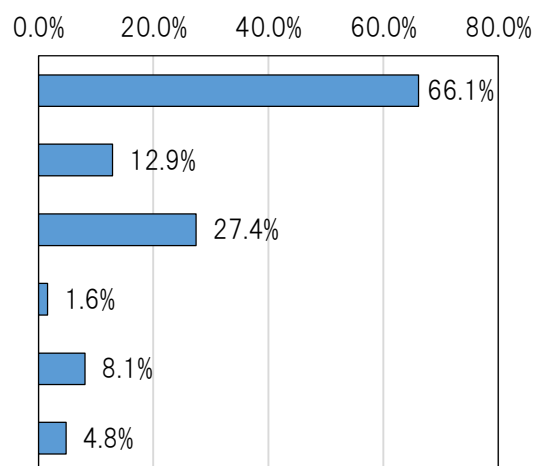
選択肢	回答数	割合
被害を受けたことがある	27	6.2%
自分は被害を受けたことはないが、家族や友人など身近な人が被害を受けた	35	8.0%
身近な人を含め、被害を受けたことはない	377	85.9%
サンプル数	439	100.0%



問１０：問９で「被害を受けたことがある」「自分は被害を受けたことはないが、家族や友人など身近な人が被害を受けた」とお答えした方に伺います。どこで差別や誹謗中傷などの被害を受けましたか。（いくつでも）

「SNS（フェイスブック、X、インスタグラム、TikTok 等）」が 66.1%で最も多く、次いで「掲示板サイト」が 27.4%、「ブログ・個人のホームページ」が 12.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
SNS(フェイスブック、X、インスタグラム、TikTok 等)	41	66.1%
ブログ・個人のホームページ	8	12.9%
掲示板サイト	17	27.4%
動画共有サービス(YouTube、ニコニコ動画等)	1	1.6%
オンラインゲームやスマホゲーム	5	8.1%
その他	3	4.8%
サンプル数	62	100.0%



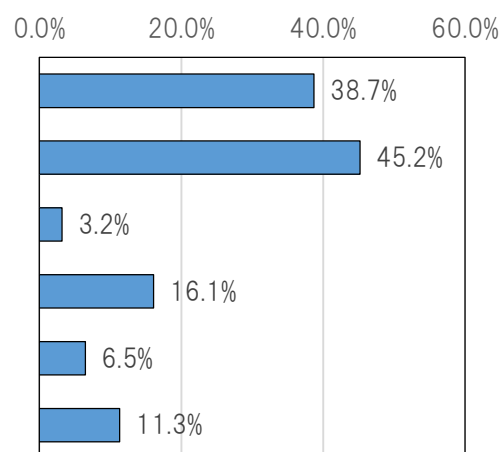
【その他の回答】

- 被害は受けていません
- 新聞人生案内作家
- 電話に無言電話の嫌がらせが現在も毎月３００件以上続いており警察に被害届けを提出して有るが、中々警察の対応に不安が有る。

問 1 1 : インターネット上で差別や誹謗中傷などの被害を受けたとき、どのような対応をされましたか。(いくつでも)

「友人や家族に相談した」が 45.2%で最も多く、次いで「何もしなかった」が 38.7%、「削除要請を依頼した」が 16.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
何もしなかった	24	38.7%
友人や家族に相談した	28	45.2%
相談窓口相談した	2	3.2%
削除要請を依頼した	10	16.1%
警察に通報した	4	6.5%
その他	7	11.3%
サンプル数	62	100.0%



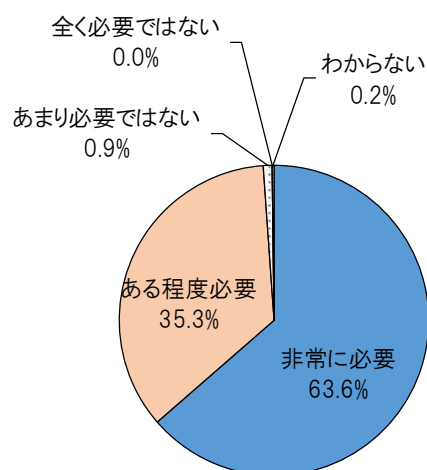
【その他の回答】

- 運営会社に通報した
- Vtuber を関係とした台湾からの誹謗中傷だったので、該当 Vtuber のプロダクションに通報及び相談を行いました。
- 言い返した
- 被害は受けていません
- 運営会社に通報した。
- 新聞社に苦情を言った
- 身内は学生だったので、学校に相談した

問 1 2：インターネットにおける差別や誹謗中傷などの人権問題について、何らかの対策が必要だと思いますか。（ひとつだけ）

「非常に必要（63.6%）」と「ある程度必要（35.3%）」を合わせた『必要』が98.9%で、「あまり必要ではない（0.9%）」と「全く必要ではない（0.0%）」を合わせた『必要ではない』が0.9%となっています。

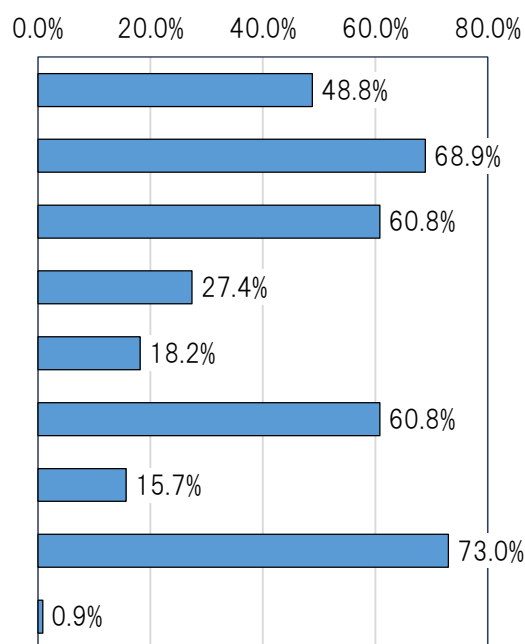
選択肢	回答数	割合
非常に必要	279	63.6%
ある程度必要	155	35.3%
あまり必要ではない	4	0.9%
全く必要ではない	0	0.0%
わからない	1	0.2%
サンプル数	439	100



問 1 3：問 1 2 で「非常に必要」「ある程度必要」とお答えした方に伺います。本市でインターネットにおける差別や誹謗中傷への対策を行う場合、どのような内容が効果的だと思いますか。（効果的だと思うものを5つまで選んでください）

「加害者への罰則規定」が73.0%で最も多く、次いで「相談・通報窓口の周知や案内」が68.9%、「インターネットを安全に利用するための知識やスキルの教育」と「インターネットプロバイダ等への削除要請に関する支援」が同率で60.8%となっています。

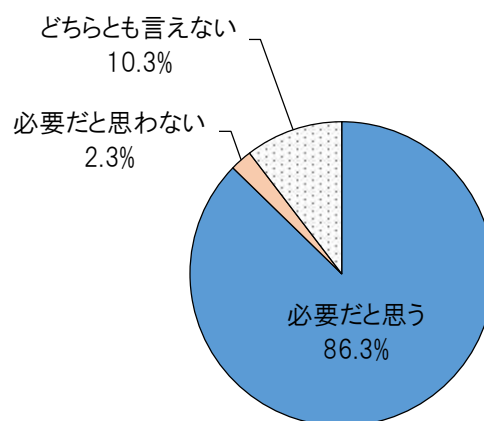
選択肢	回答数	割合
被害の実態等の周知広報	212	48.8%
相談・通報窓口の周知や案内	299	68.9%
インターネットを安全に利用するための知識やスキルの教育	264	60.8%
インターネットにおける人権問題を啓発する人材の育成	119	27.4%
被害者を支援する団体等の育成	79	18.2%
インターネットプロバイダ等への削除要請に関する支援	264	60.8%
被害を受けた方への経済的支援	68	15.7%
加害者への罰則規定	317	73.0%
その他	4	0.9%
サンプル数	434	100.0%



問 1 4 : 問 1 3 にあるような市独自の取組を進めるために、本市でも、インターネット上で差別や誹謗中傷などの被害を受けた方への支援や防止に関する条例が必要だと思いますか。(ひとつだけ)

「必要だと思う」が 86.3%、「必要だと思わない」が 2.3%、「どちらとも言えない」が 10.3% となっています。

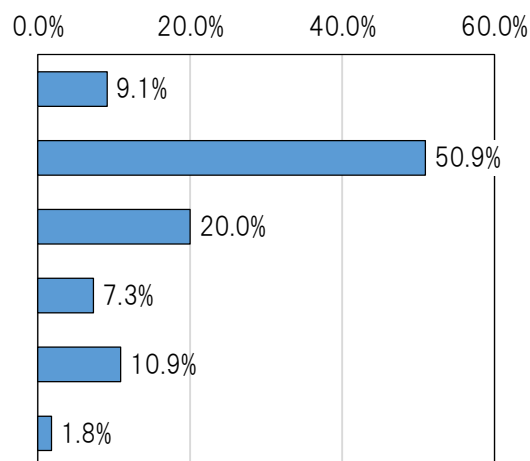
選択肢	回答数	割合
必要だと思う	379	86.3%
必要だと思わない	10	2.3%
どちらとも言えない	45	10.3%
サンプル数	434	100.0%



問 1 5 : 問 1 4 で「必要だと思わない」「どちらとも言えない」とお答えした方に伺います。そう思う理由を教えてください。(ひとつだけ)

「国（または県）で対応するべきと思うから」が 50.9%で最も多く、次いで「行政の関与よりも民間による支援を充実させたほうがいいと思うから」が 20.0%、「今の法律や規制で対応できていると思うから」が 9.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
今の法律や規制で対応できていると思うから	5	9.1%
国(または県)で対応するべきと思うから	28	50.9%
行政の関与よりも民間による支援を充実させたほうがいいと思うから	11	20.0%
インターネットの利用を規制されたくないから	4	7.3%
その他	6	10.9%
無回答	1	1.8%
サンプル数	55	100.0%



【その他の回答】

- よくわからない
- 加害者に重い罰則を与える方が良い
- 難しい問題だから
- 条例を作ったとしてもなにも変わらないと思うから
- その条例の内容によって、賛成できるか反対なのか判断したいから
- 条例が策定されても効果があるとは限らないから

Ⅲ これからの公共施設について

1 調査の目的

本市では、昭和50年代を中心に学校や住宅などをはじめとする多くの公共施設が建設されており、今後、大量に建替え時期を迎えていきます。また、人口減少や少子高齢化が進み、税収の減少や社会保障費などの義務的経費の増大などにより、公共施設の建替えや改修などに必要な投資的経費の確保は厳しくなっていくことが予想されます。

公共施設の維持には多くの費用が必要になるため、今からこれらの課題に対応しなければ将来の世代に大きな負担を押し付けることになります。

そこで、必要な行政サービスを将来にわたって持続的に提供できるように、「公共施設等総合管理計画」を策定し、市民ニーズや地域性などの観点から必要性を検討し、建替えを迎える公共施設の延べ床面積の20％程度の削減などに平成28年度から取り組んでいます。

令和7年度の本計画の改定にあたり、市民のみなさまからのご意見を参考としたいため、アンケート調査を実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（管財課）からのコメント

平成28年度から取り組んでいる『鹿児島市公共施設等総合管理計画』については、82.2％の方が「知らなかった」と回答していることから、今後より一層周知に努めていく必要があると感じています。一方で、公共施設の現状と今後の課題については、81.7％の方が「強い関心を持っている」「関心を持っている」と回答しており、公共施設を取り巻く現状について関心が高いことがわかりました。

公共施設の老朽化については、84.5％の方が『老朽化が進行している』と「思う」「少し思う」と回答しているほか、今後の公共施設の整備については、71.1％の方が「人口や税収に見合った必要な公共施設だけ建替え・維持する」と回答しており、公共施設を適正な量にして、適切に建替え・維持していくことが求められていることがわかりました。

どのような公共施設から削減していくべきかについては、回答の割合が高かった項目から順に、「利用者が少ない施設」「近い範囲に同じような公共施設が重複している施設」「民間で同様のサービスが提供されている施設」があげられました。また、「複合化」の手法については、93.8％の方が「賛成である」「概ね賛成である」と回答しており、一定の理解が得られていることがわかりました。

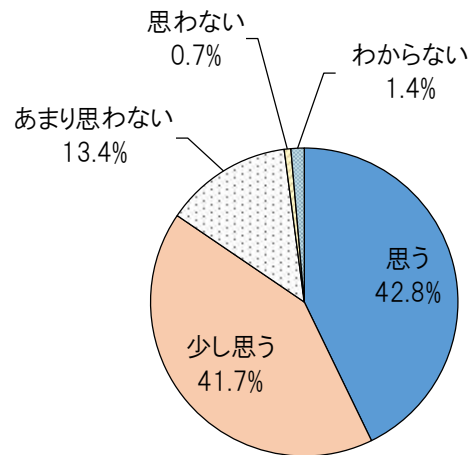
今回の調査結果を踏まえ、公共施設の建替えや複合化、廃止等の優先順位付けの参考にして、必要な行政サービスを持続的に提供できるように、今後の取組に活かしてまいりたいと考えております。

3 調査結果

問 17：市の公共施設の7割が築30年以上経過していますが、全体的に老朽化が進んでいると思いますか。(ひとつだけ)

「思う (42.8%)」と「少し思う (41.7%)」を合わせた『思う』が84.5%で、「あまり思わない (13.4%)」と「思わない (0.7%)」を合わせた『思わない』が14.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
思う	188	42.8%
少し思う	183	41.7%
あまり思わない	59	13.4%
思わない	3	0.7%
わからない	6	1.4%
サンプル数	439	100.0%

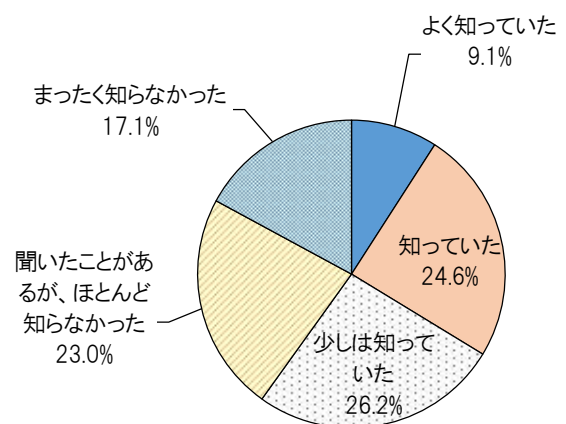


問 18：社会保障費の増大などにより、市の財政状況は徐々に厳しくなっていることを知っていましたか。(ひとつだけ)

「少しは知っていた」が26.2%で最も多く、次いで「知っていた」が24.6%、「聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった」が23.0%となっています。

「よく知っていた」、「知っていた」及び「少しは知っていた」を合わせた『知っていた』が59.9%で、「聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった」と「まったく知らなかった」を合わせた『知らなかった』が40.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
よく知っていた	40	9.1%
知っていた	108	24.6%
少しは知っていた	115	26.2%
聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった	101	23.0%
まったく知らなかった	75	17.1%
サンプル数	439	100.0%

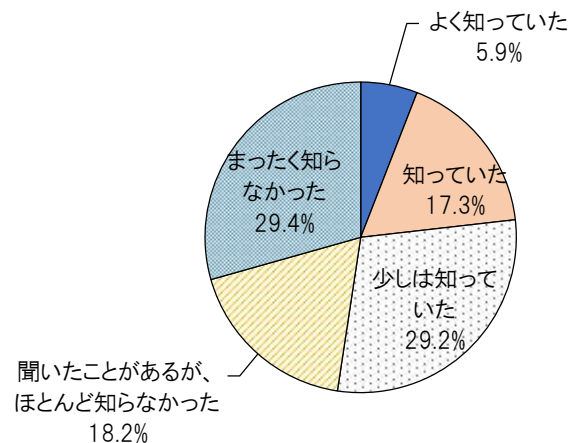


問 19：市では、今後、老朽化した多くの公共施設が建替え時期を迎えますが、活用できる資金の確保は厳しくなっており、すべてを建替えることは困難なことを知っていましたか。

「まったく知らなかった」が 29.4%で最も多く、次いで「少しは知っていた」が 29.2%、「聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった」が 18.2%となっています。

「よく知っていた」、「知っていた」及び「少しは知っていた」を合わせた『知っていた』が 52.4%で、「聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった」と「まったく知らなかった」を合わせた『知らなかった』が 47.6%となっています。

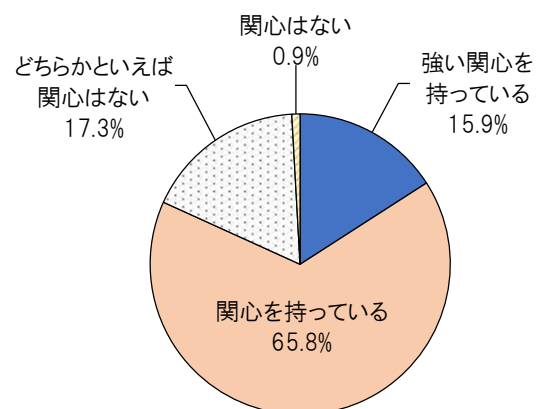
選択肢	回答数	割合
よく知っていた	26	5.9%
知っていた	76	17.3%
少しは知っていた	128	29.2%
聞いたことがあるが、ほとんど知らなかった	80	18.2%
まったく知らなかった	129	29.4%
サンプル数	439	100.0%



問 20：市の公共施設の現状と今後の課題について、どのくらい関心をお持ちですか。

「強い関心を持っている (15.9%)」と「関心を持っている (65.8%)」を合わせた『関心を持っている』が 81.7%で、「どちらかといえば関心はない (17.3%)」と「関心はない (0.9%)」を合わせた『関心はない』が 18.2%となっています。

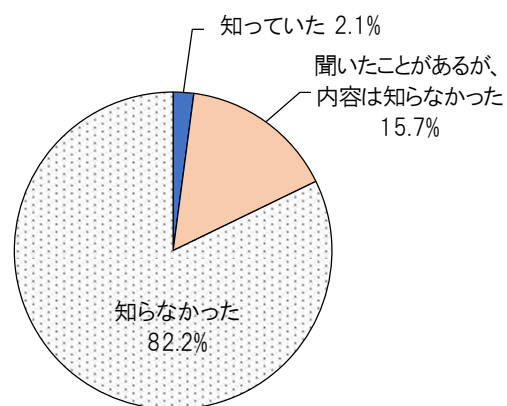
選択肢	回答数	割合
強い関心を持っている	70	15.9%
関心を持っている	289	65.8%
どちらかといえば関心はない	76	17.3%
関心はない	4	0.9%
サンプル数	439	100.0%



問 2 1 :『鹿児島市公共施設等総合管理計画』を知っていましたか。(ひとつだけ)

「知っていた」が 2.1%、「聞いたことがあるが、内容は知らなかった」が 15.7%、「知らなかった」が 82.2%となっています。

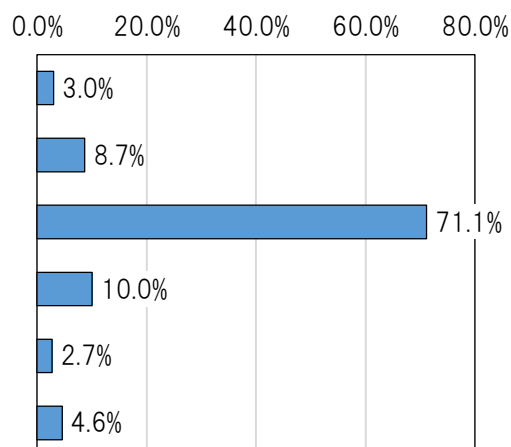
選択肢	回答数	割合
知っていた	9	2.1%
聞いたことがあるが、内容は知らなかった	69	15.7%
知らなかった	361	82.2%
サンプル数	439	100



問 2 2 : 市では、今後、老朽化による公共施設の建替えや維持管理に必要な費用の増大が見込まれていますが、今後どのように公共施設の整備を進めて行くべきだと思いますか。(ひとつだけ)

「人口や税収に見合った必要な公共施設だけ建替え・維持する」が 71.1%で最も多く、次いで「公共施設には、必要性の低い施設が多いと思うので、積極的に削減する」が 10.0%、「今ある公共施設は必要なので、全て建替え・維持する」が 8.7%となっています。

選択肢	回答数	割合
公共施設はまだ不足しているので、今後も積極的に増やす	13	3.0%
今ある公共施設は必要なので、全て建替え・維持する	38	8.7%
人口や税収に見合った必要な公共施設だけ建替え・維持する	312	71.1%
公共施設には、必要性の低い施設が多いと思うので、積極的に削減する	44	10.0%
わからない	12	2.7%
その他	20	4.6%
サンプル数	439	100.0%



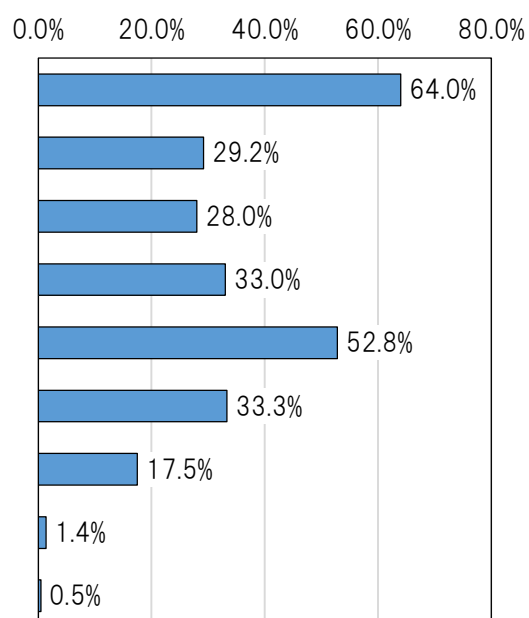
【その他の回答】

- 認知されていない公共施設も多いので、それから整備する
- 利用の少ない公共施設は、どんどん削除すべきです。
- 必要な公共施設を見極め、民間への委託や競売を積極的に行う
- 稼働状況を精査するなどし、部門の壁を越えて用途の変更をする（新規建費用を抑える）
- 民営化に出来るところは、代えていったらよいと思います
- 小学校や中学校の整備が必要
- 現状の施設は 30 年前に必要と考えられて作られたものであり、必ずしも今情勢に合っているとは思わない。必要なものは手を入れ必要の無いものは存在事態を見直すことが大事だと思う。
- 今ある中で必要なものは建て替え、できるなら不必要なものは取り壊し新たな役立つものを建てて欲しい。
- 利用頻度の多い場所や、利便性の良い場所はきちんとした管理をして、建て替え維持して欲しいです。
- 民間企業や県外大手商業施設や県外大手企業施設を誘致し企業や商業やホテル施設などと複合公共施設への建替えなどが今からの時代必要だと思う。
- 必要なものは建て替え、不要なものは取り壊し、新しく必要なものは増やすべきだと思う
- 公共施設を増やさなくてもいいが、ショッピングモールの中に入っているお店などはどこも同じようなお店が入っていたり、人気のないお店も多いように感じるので、入れ替える必要があると思う
- 利用状況にあわせて建替え(複合化を含む)・維持・削除を行う
- 公共施設の数を減らす。統合すれば建物や人件費もかわってくるはず。
- 特定の年齢層に偏ったものが多い印象がある。もっと若者に必要なものを作って欲しい
- 民間企業を巻き込んで、建て直し、修繕していく事を増やして良いと思う。
- 使用頻度の高い公共施設を、先行して建て替え維持する
- なるべく一つにまとめて施設を作る
- 市の議員の給与を全国平均水準にして、その分整備の費用に充てるべき
- 公共施設だからこその運営の難しさもあるのでしょいか？民間への委託やクラウドファンディング等も考えてみてよいのかもしれない。

問 2 3 : 今後、必要性の高い公共施設を建替え・維持できるように、公共施設を適正な量にすることが求められていますが、どのような施設から削減していくべきと思いますか。(最大3つまで)

「利用者が少ない施設」が 64.0%で最も多く、次いで「近い範囲に同じような公共施設が重複している施設」が 52.8%、「民間で同様のサービスが提供されている施設」が 33.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
利用者が少ない施設	281	64.0%
利用者が固定化していて一部の個人・団体が使うことが多い施設	128	29.2%
建物や設備の老朽化が進んでいる施設	123	28.0%
高い維持管理費がかかっている施設	145	33.0%
近い範囲に同じような公共施設が重複している施設	232	52.8%
民間で同様のサービスが提供されている施設	146	33.3%
交通の便が悪い場所にある施設	77	17.5%
わからない	6	1.4%
その他	2	0.5%
サンプル数	439	100.0%



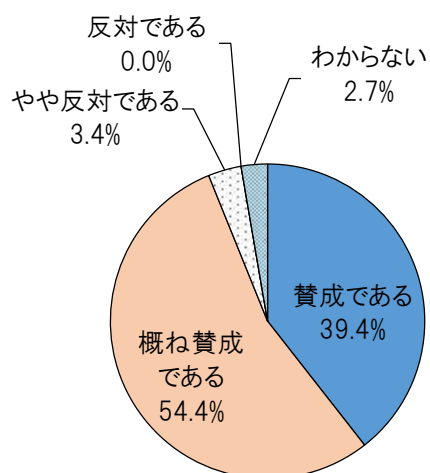
【その他の回答】

- 鹿児島市の歴史的資料を展示する施設は、数を減らしたりするのも、優先順位を考えると仕方がないことかと思います。
- 新たに建設しようとしている施設

問 2 4 : 公共施設の削減方法の 1 つとして、複数の機能やサービスを 1 つの施設に集約する「複合化」という手法がありますが、この手法についてどのように思いますか。(ひとつだけ)

「賛成である (39.4%)」と「概ね賛成である (54.4%)」を合わせた『賛成』が 93.8%で、「やや反対である (3.4%)」と「反対である (0.0%)」を合わせた『反対』が 3.4%となっています。

選択肢	回答数	割合
賛成である	173	39.4%
概ね賛成である	239	54.4%
やや反対である	15	3.4%
反対である	0	0.0%
わからない	12	2.7%
サンプル数	439	100.0%



IV 天文館地域の客引きについて

1 調査の目的

令和5年10月に鹿児島市客引き行為等の禁止に関する条例が施行されました。

施行後は、禁止区域における客引き行為等を防止するため、客引き行為等対策指導員を配置し、巡回及び条例の規定に基づく、指導・警告・命令及び過料の処分等を行っているところです。

つきましては、鹿児島市客引き行為等の禁止に関する条例の施行により、どのような変化が見られたか把握させていただき、今後の客引き行為等の対策に反映するために、アンケートを実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（安心安全課）からのコメント

多くのご回答やご意見をいただき、誠にありがとうございました。

鹿児島市客引き行為等の禁止に関する条例について、「知っている」が50.6%に対し、「知らない」と「聞いたことはあるが内容はよくわからない」が合わせて49.2%であり、更なる周知啓発に努める必要があることがわかりました。

また、令和5年10月（条例施行）以降、天文館の客引き等について、「減少したと思う」と「どちらかといえば減少したと思う」が合わせて35.5%あり、条例施行後の取組みにより一定の効果が得られていることがわかりました。

一方で、客引き行為等を見たり、受けたことが「ある」と回答した方が29.6%いること、客引き行為等がある場所は、「文化通り」が多いこと、業種は「居酒屋、ガールズバー、カラオケ店」が多いこと、客引き行為等については59.7%の方がなくなってほしいと思っていることもわかりました。

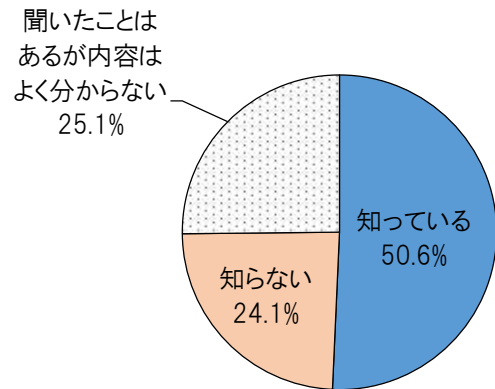
今回の調査結果を踏まえ、客引き行為等対策指導員による巡回強化や条例周知の啓発等を継続して実施してまいります。

3 調査結果

問26：鹿児島市客引き行為等の禁止に関する条例を知っていますか。（ひとつだけ）

「知っている」が50.6%で、「知らない」が24.1%、「聞いたことはあるが内容はよく分からない」が25.1%となっています。

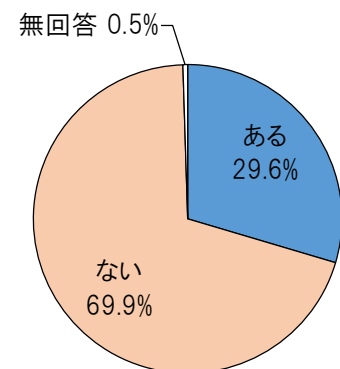
選択肢	回答数	割合
知っている	222	50.6%
知らない	106	24.1%
聞いたことはあるが内容はよく分からない	110	25.1%
無回答	1	0.2%
サンプル数	439	100.0%



問27：令和5年10月（条例施行）以降、天文館周辺で、客引き行為等を見たり、受けたことはありますか。（ひとつだけ）

「ある」が29.6%で、「ない」が69.9%となっています。

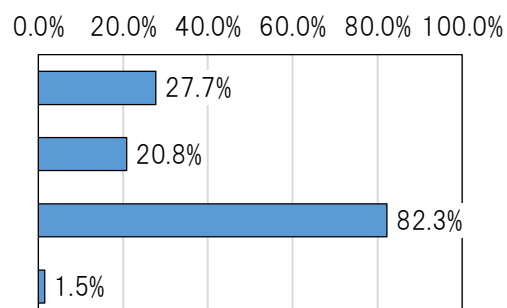
選択肢	回答数	割合
ある	130	29.6%
ない	307	69.9%
無回答	2	0.5%
サンプル数	439	100.0%



問 2 8 : 問 2 7 で客引き行為等を見たり、受けたことが「ある」とお答えした方にお伺いします。客引き行為等を見たり、受けたりした場所はどこですか。(いくつでも)

「文化通り」が 82.3%で最も多く、次いで「G 3 アーケード」27.7%、「電車通り沿い」20.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
G3アーケード	36	27.7%
電車通り沿い	27	20.8%
文化通り	107	82.3%
その他	2	1.5%
サンプル数	130	100.0%



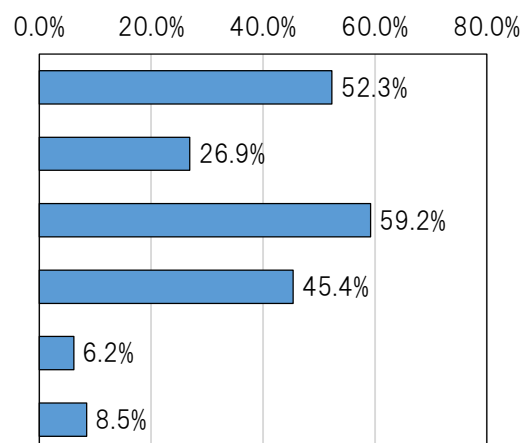
【その他の回答】

- 金額を提示してしつこく付いて来る
- 鹿児島中央駅

問 2 9 : 問 2 7 で客引き行為等を見たり、受けたことが「ある」とお答えした方にお伺いします。どのような業種の客引き等を見たり、受けたりしましたか。(いくつでも)

「居酒屋」が 59.2%で最も多く、次いで「ガールズバー」52.3%、「カラオケ店」45.4%となっています。

選択肢	回答数	割合
ガールズバー	68	52.3%
性風俗店	35	26.9%
居酒屋	77	59.2%
カラオケ店	59	45.4%
モデル等の勧誘	8	6.2%
その他	11	8.5%
サンプル数	130	100.0%



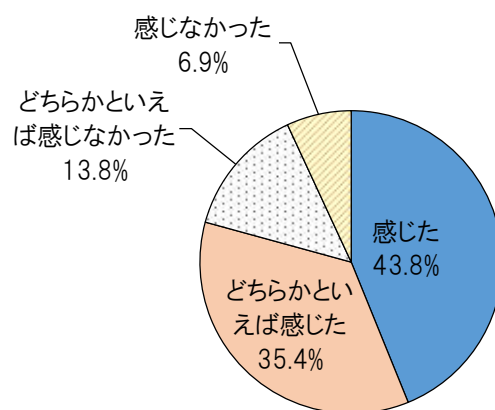
【その他の回答】

- 無視するからどういう業種か分からない
- キャバクラ (3)
- キャバクラとかの客引きと思っていました。勝手な思い込みなので定かではありません
- ホスト
- 値段の提示で着いて来る
- 焼肉店
- キャバクラのスカウト
- 無視したので内容はわかりません
- ネットワークビジネス

問30：問27で客引き行為等を見たり、受けたことが「ある」とお答えした方にお伺いします。客引き行為等を見たり、受けてたりして、不快だと感じましたか。（ひとつだけ）

「感じた（43.8%）」と「どちらかといえば感じた（35.4%）」を合わせた『感じた』が79.2%で、「どちらかといえば感じなかった（13.8%）」と「感じなかった（6.9%）」を合わせた『感じなかった』が20.7%となっています。

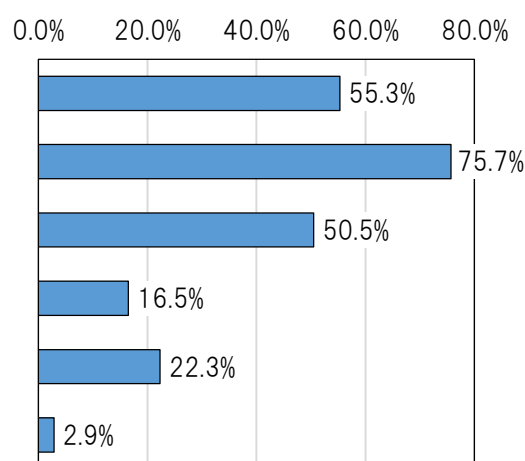
選択肢	回答数	割合
感じた	57	43.8%
どちらかといえば感じた	46	35.4%
どちらかといえば感じなかった	18	13.8%
感じなかった	9	6.9%
サンプル数	130	100.0%



問31：問30で客引き行為等を見たり、受けてたりして、不快だと「感じた」「どちらかといえば感じた」とお答えした方にお伺いします。具体的に、どう感じましたか。（いくつでも）

「話しかけられて、うっとうしかった」が75.7%で最も多く、次いで「通行の邪魔だと思った」が55.3%、「まちの景観や雰囲気が悪くなると感じた」が50.5%となっています。

選択肢	回答数	割合
通行の邪魔だと思った	57	55.3%
話しかけられて、うっとうしかった	78	75.7%
まちの景観や雰囲気が悪くなると感じた	52	50.5%
困惑した	17	16.5%
怖かった	23	22.3%
その他	3	2.9%
サンプル数	103	100.0%



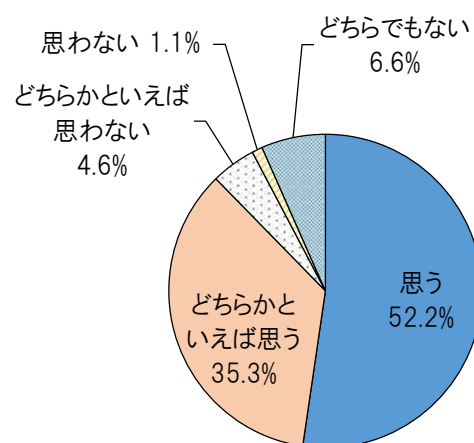
【その他の回答】

- 子供に悪影響
- 不快
- 露出の多い服装で見えていて大変不快だった

問3 2：客引き行為等を規制すべきだと思いますか。（ひとつだけ）

「思う（52.2%）」と「どちらかといえば思う（35.3%）」を合わせた『思う』が 87.5%で、「どちらかといえば思わない（4.6%）」と「思わない（1.1%）」を合わせた『思わない』が 5.7%となっています。

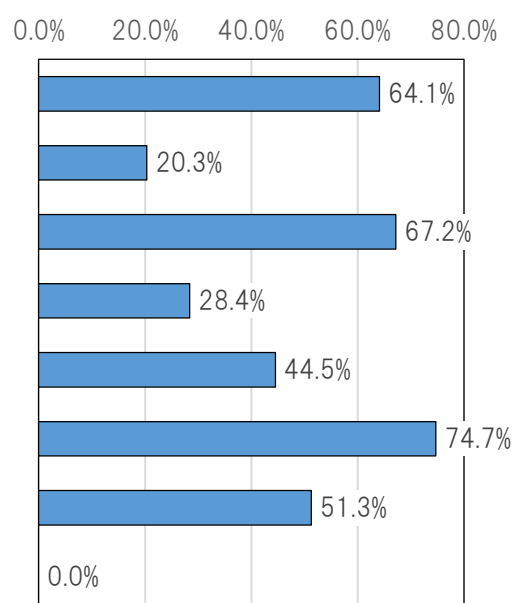
選択肢	回答数	割合
思う	229	52.2%
どちらかといえば思う	155	35.3%
どちらかといえば思わない	20	4.6%
思わない	5	1.1%
どちらでもない	29	6.6%
無回答	1	0.2%
サンプル数	439	100.0%



問3 3：問3 2で客引き行為等を規制すべきであると「思う」「どちらかといえば思う」とお答えした方にお伺いします。客引き行為等に対して、どのような取り組みが必要だと思いますか。（いくつでも）

「客引き行為者（店舗）に対する罰則の適用」が 74.7%で最も多く、次いで「警察による取締りの強化」67.2%、「地域・警察・市等によるまちぐるみでのパトロールの実施」64.1%となっています。

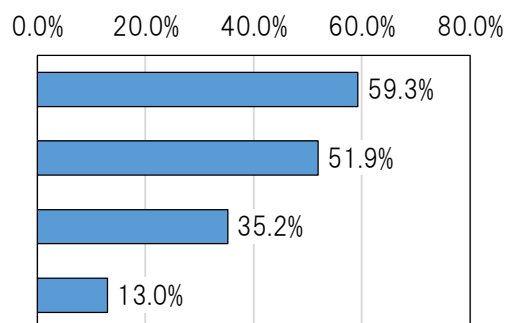
選択肢	回答数	割合
地域・警察・市等によるまちぐるみでのパトロールの実施	246	64.1%
地域組織における対応	78	20.3%
警察による取締りの強化	258	67.2%
市による客引き行為者への指導	109	28.4%
客引き等禁止エリアにおける周知・広報	171	44.5%
客引き行為者（店舗）に対する罰則の適用	287	74.7%
店舗の賃貸等契約の際の客引き行為等をさせない確約	197	51.3%
その他	0	0.0%
サンプル数	384	100.0%



問34：問32で客引き行為等を規制すべきであると「どちらかといえば思わない」「思わない」「どちらでもない」とお答えした方にお伺いします。その理由はなんですか。（いくつでも）

「規制するほどの迷惑な状況ではない」が59.3%で最も多く、次いで「まちのにぎわいや活力に必要である」51.9%、「規制するのではなく、店舗等の自主性にまかせるべき」35.2%となっています。

選択肢	回答数	割合
規制するほどの迷惑な状況ではない	32	59.3%
まちのにぎわいや活力に必要である	28	51.9%
規制するのではなく、店舗等の自主性にまかせるべき	19	35.2%
その他	7	13.0%
サンプル数	54	100.0%



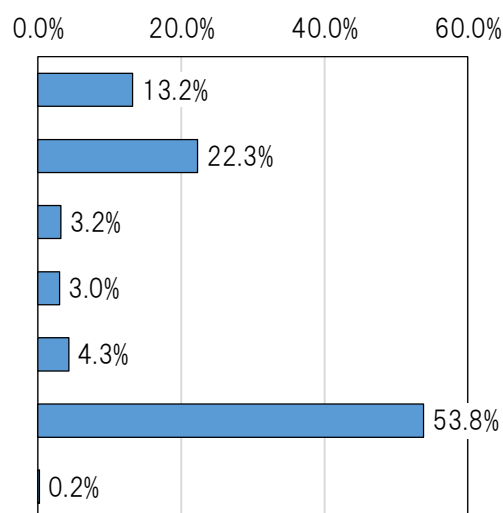
【その他の回答】

- 客引きが悪いというより、悪質な経営に問題があると思います。
- 客引きの交渉でサービスを知ったりする利点もあると思う。が、必要としている人なのかそうでないのか見極めたり客引きゾーンみたいなものを設置する。
- よく分からない。
- ぼったくりでない居酒屋なら良いと思う。特に居酒屋文化を知らない外国人向けとかぼったくりでなければ良いと思います。
- 学校教育を充実させることによりこういった問題も解決できると考える
- 執拗な客引きは迷惑になるが、知らないお店を知る機会を貰えたな！くらいには感じた。その店を選ぶかどうかは客の自由だと自分は思うが、きっぱり断れない方のことを考えると一概には言えないので難しい。
- 居酒屋を探していて利害が一致することもあるから

問35：令和5年10月（条例施行）以降、天文館の客引き等が減少したと思いますか。（ひとつだけ）

「わからない」が53.8%で最も多く、「どちらかといえば減少したと思う（22.3%）」と「減少したと思う（13.2%）」を合わせた『減少した』が35.5%、「どちらかといえば減少していないと思う（3.2%）」と「減少していないと思う（3.0%）」を合わせた『減少していない』が6.2%で、「変わらない」が4.3%となっています。

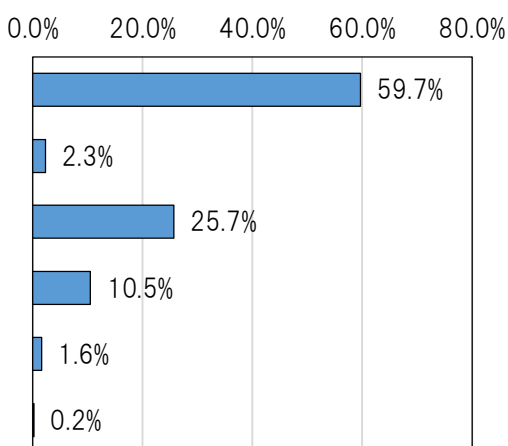
選択肢	回答数	割合
減少したと思う	58	13.2%
どちらかといえば減少したと思う	98	22.3%
どちらかといえば減少していないと思う	14	3.2%
減少していないと思う	13	3.0%
変わらない	19	4.3%
わからない	236	53.8%
無回答	1	0.2%
サンプル数	439	100.0%



問36：客引き行為等についてどうなしてほしいと思いますか。（ひとつだけ）

「なくなしてほしい」が59.7%で最も多く、次いで「にぎわいも必要であるため、悪質でなければ多少はしてもよい」が25.7%、「わからない」が10.5%となっています。

選択肢	回答数	割合
なくなしてほしい	262	59.7%
今のままでよい	10	2.3%
にぎわいも必要であるため、悪質でなければ多少はしてもよい	113	25.7%
わからない	46	10.5%
その他	7	1.6%
無回答	1	0.2%
サンプル数	439	100



【その他の回答】

- 過度なものはやめてほしいが、ある程度はしょうがないと思う。
- 夜の街には、行かないのでわからない。
- 店の情報は欲しいが客引きはいらない。
- ルールを定めればよい
- 居酒屋文化を知らない外国人にとっては客引きあっても良いと思う。ぼったくりでなければ。
- 滅多に天文館へ行かないのでわからない
- ガラの悪い人が多い、女性もハシタナイ格好をしてとても残念。中には爽やかに声掛けしてくる大学生のカラオケバイト？とかも見るが、トラブルの元にしかならないのでやめてほしい。